

教育DXレポート

教育DXで実現する 学びと学校経営の改革推進

新教育推進室 副室長 岡田育也

今回は2023年11月14日に弊社が運営する私学マネジメント協会のICT活用推進講座「教育DXで実現する学びと学校経営の改革推進」での講座内容を抜粋してお届けします。

教育DX化に向けた課題やポイント

文部科学省が推進しているGIGAスクール構想やコロナ禍などの影響で、全国の公立・私立学校にてICT環境整備が進みました。生徒1人1台の端末整備が進むと同時に、公立と私学間、あるいは私学の間で授業や校務におけるICTの活用レベルに格差が生じています。

現在、教育DXの必要性が訴えられていますが、それぞれの学校でどの程度教育DXを進めることができているのでしょうか？

教育DXとは「学校がデジタルテクノロジーを活用して、カリキュラムや学習のあり方を革新するとともに、教職員の業務や組織、プロセス、学校文化を革新し、時代に対応した教育を確立する」ことで、「デジタルテクノロジーを基盤とした学校での学び方・働き方の変革」を行うことです。教育DXによって『トランスフォーメーション』、『変革』を起こすことに意義があります。

今、時代の流れに沿った学びと学校経営を行うために体制・組織に「変革する意思」があるかどうか問われています。

教育DXに向けて大切なのは「ICTビジョンを明確」にし、「組織的に運用」し、「OODA」ループで判断することです。

神奈川大学附属中・高等学校では「生徒の主体性」の育成というビジョンを持ち、学校全体でICT活用を進めています。

足立学園中学校・高等学校ではMicrosoftのTeamsを日常的に活用して教師間、教師と生徒、生徒同士のやり取りを行い、ICTを活用する組織文化を生み出し、すべての教員が運用しやすい環境を整えています。

芝浦工業大学附属中学高等学校では自立学習の時間にデジタル教材とアナログ教材を併用して使っていたり、ITに特化した探究学習を行うなど、新たな取り組みに挑戦しています。そして、これらの取り組みを日々検証し、よりよい学習にできるよう日々改善を行っています。

日々の学びをデータ化・可視化し、蓄積していくことで「教育データの活用」が可能になり、学びの質向上と学校経営の充実につなげていくことができます。そのためにも学校生活のあらゆる場面のデータを収集し活用する体制づくりが今後必要になってくるでしょう。

公立学校にもデータ活用の波が

2024年度から都立高校で教育用ダッシュボードが導入されます。「TOKYOスマート・スクール・プロジェクト」と題し、個別最適化学習を実現し、「知識習得型」から「価値創造・課題解決型」へと教育の変革を目指しています。

教育用ダッシュボードを用いて、児童の成績や出欠、健康状況などの校務データと学習ログとよばれる端末の利用状況や課題の提出状況などの学習データを集約・可視化し、エビデンスに基づいた指導を実施しようとしています。

私学においても予算や教職員の状況をふまえて、できる範囲から段階的にDX化・データ活用を進める必要があります。

まずは学校生活の様々な場面でICT化を推進し、効率化・省力化を図るとともに、そこで得られたデータを自動的にデジタルで蓄積する仕組みづくりを行うことで、データ分析が容易になるでしょう。

コアネットでは「教育DX」や「データ活用」について情報を提供しています。話を聞いてみたいという方はお気軽にご連絡ください。

ICT端末に関わる業務・費用負担を抑えられる!

学校専用オンラインショップ のご紹介



学校でICT端末を販売する際、学校専用オンラインショップを利用する学校が増えています。

オンラインショップを経由して購入することで、下記の業務を軽減することができます。

- 端末購入費用の回収
- 端末購入時の保護者からの質疑対応
- 端末納品時の作業
- 端末故障時の保証対応

また、学校側であらかじめ数種類の端末を指定し、生徒・保護者に選んでもらうという販売方式（BYOD方式）も増えており、各家庭で端末の使いやすさや価格が選べる点がメリットがあります。

業務負担を減らすだけでなく、各家庭のニーズにこたえるオンラインショップの活用をおすすめします!

導入を希望される方はコアネットまでご連絡ください。

ICT支援員・活用アドバイザー・ICT活用教育支援員

コアネット教育総合研究所では、長年蓄積したノウハウを携え、ICT環境整備や授業でのICT活用など教育ICTに関するあらゆる場面で適切なサポートやアドバイスを請け負っています。貴校のICT導入・活用の状況に応じてご支援内容をご提案いたします。



お問い合わせはこちら

住所 〒224-0003
横浜市都筑区中川中央1-26-10

TEL 045-914-3005
(担当：岡田、川田、坂本)

E-mail info@core-net.net

ICT活用に役立つ情報公開中

URL www.core-net.net/ict/

教育と学校経営専門のシンクタンク&コンサルティング企業



コアネット教育総合研究所

